

# 一 報 廣

# あかひけ

発行所 赤池町役場 編集 総務課広報係 No.113号

## 町の人口

(2月1日現在)

総人口	9,100人
男子	4,253人
女子	4,847人
世帯数	2,625世帯



### めっきり減った生徒数

各学校の生徒数の減少が目立ちますが、農村部の上野小学校では動きは見られませんが、市場小学校では、昭和36年をピークに生徒数が1,947人いましたのが、昭和45年には、516人、中学校でも昭和32年には、1,092人昭和45年で440人に減りました。又市場小学校は昭和30年に一教室約49人いたのが昭和45年では平均30人になりました。

### 1年生の授業参観日

年度	人口	世帯数
36	15,455人	3,184
37	14,923	3,135
38	13,464	2,865
39	11,302	2,790
40	10,839	2,734
41	10,442	2,649
42	9,980	2,589
43	9,601	2,610
44	9,135	2,558
45	8,770	2,483

赤池町は石炭と共に栄えて来ましたが、唯一の産業、明治赤池炭鉱は昭和三十五年頃から石炭産業の合理化に伴ない昭和四十年八月第二会社で従業員を縮小してスタートしましたが、昭和四十五年四月頃に閉山しました。そのため炭鉱離職者の県外就転や、若い人が離町して近効都市へ流出したことに減少の原因があります。一方農村人口や、商工業の人口の変動は目立ちませんが過去十五年間町の人口を統計から見ますと、昭和三十年に一万七千二人を最盛期に昭和四十五年十月一日に行なわれた国勢調査によりますと、赤

池町の総人口は「八、七七〇人」で、男女別に見ますと男四、〇八三人女四、六八七人になります。過去十年間で町の人口は約六、七〇〇人の減少が統計によってわかりました。

わが国の人口は 世界第七位 国勢調査による、わが国の人口は、「一億三七〇万人」大正九年の第一回国勢調査のとき、五、五三九万人であったわが国の人口は、それから半世紀を経た今回は、その一・九倍となり、国勢調査による人口としては、はじめて一億人の大台を越えました。

### 毎月第1日曜日は 交通安全の日です

交通安全は、家族による話し合いが大切です。日頃から交通安全についての知識を習慣づけることが大切です。

### 毎月第3日曜日は 家庭の日です

この日は一家団らんで家族揃って家庭でくつろぎ、青少年の考えや、悩みを聞いて、明るい、家庭をつくり子ども達が健康で明るく育つようにつとめましよう。

## 町の人口大中に減る 国勢調査

（ ）として、保存して下さい。